

令和6年度（2024年度） 北海道社会教育セミナー

<事業報告>

I 事業の概要について

1 事業名

令和6年度（2024年度）北海道社会教育セミナー

2 開催日時

令和6年（2024年）5月30日（木） 10:30~17:00

令和6年（2024年）5月31日（金） 9:30~11:30

3 開催場所

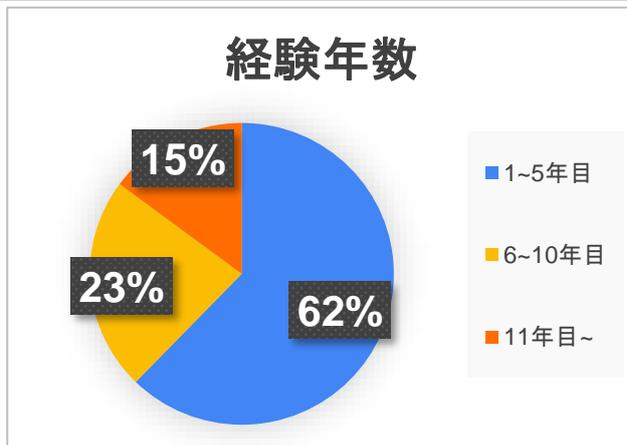
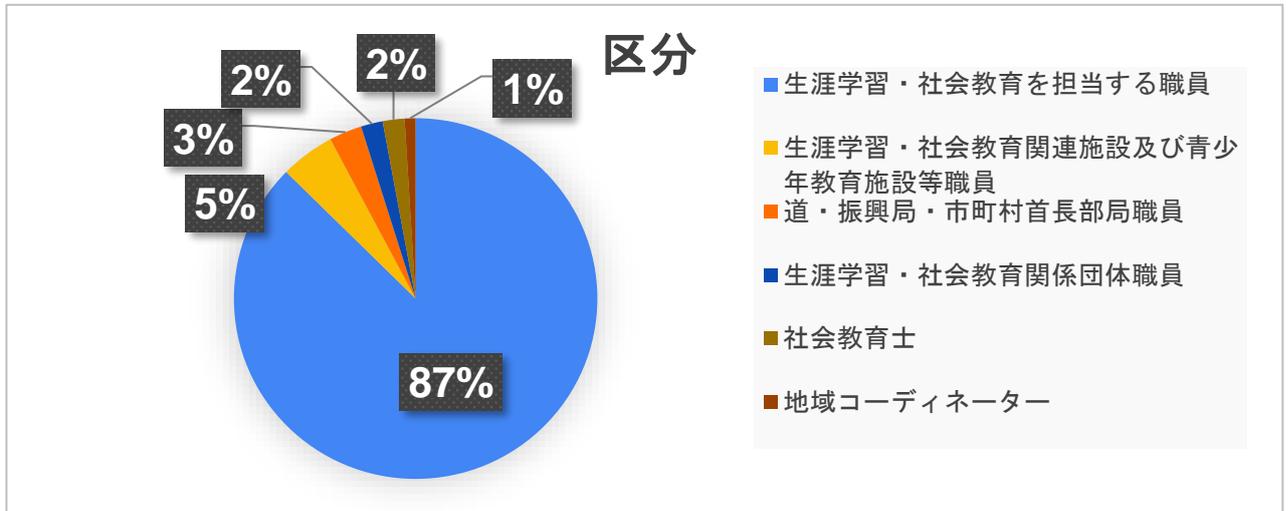
道民活動センタービル「かでのる2・7」、オンライン（配信場所：かでのるアスビックホール）

4 参加人数

基礎講座 43名、研究協議 88名 計 181名

※計には、基調講演のオンライン 50名を含む。

5 参加者属性（区分/「社会教育主事」任用資格の有無/社会教育の経験年数）



6 プログラム

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1日目		受付 開会	基調講演 (かでのアスピックホール) 【オンライン配信】	テーマ説明	昼食・休憩	研究協議①	研究協議②		
						基礎講座①（ア及びイを入替）			
2日目		研究協議③	閉会	○ 基調講演のみオンライン配信					
		基礎講座②							

(1) 基調講演「カラフルな地域づくりと社会教育への期待」

講師 学校法人湘南学園 学園長 住田 昌治 氏

住田講師自身がテーマとしている「カラフル」は、学校や教職員が元気な学校をつくるためのマインドのことです。今回は、それを社会教育に置き換え、カラフルで元気のよい「地域」をつくるためには、何が必要であるのか、様々な地域の事例を元に会場の参加者との双方向のやりとりをしながら参加者が主体的に考えることができました。参加者は対話による相互理解の重要性や、その役割をつくる社会教育主事の必要性など学びを深めていました。



(2) 研究協議「地域のつながりづくりに向けた社会教育のあり方」

ファシリテーター 北海道教育庁各教育局社会教育指導班主査

研究協議は、経験年数で分けた3つのグループで、テーマに基づいた協議を2日間行いました。テーマは5か年計画の2年目であることから、1日目は令和5年度の実施の振り返りを行い、成果点や改善点などを協議しました。2日目は、ブラッシュアップするための改善点についてプランを立てました。その中で、より住民の目線に立った事業の見直しや地域全体での取組、広報の重要性など、社会教育事業に様々な視点を取り入れることの重要性が分かりました。



(3) 基礎講座（社会教育経験3年未満かつ社会教育主事講習未修了）

① 社会教育事業のいろは

ア 「事業の企画・立案のポイント」

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課社会教育主幹 尾山 清龍

社会教育事業を企画・立案するには、市町村における計画はもとより、ねらい、目的と成果の整合性をとることの重要性について理解を深めました。



イ 「事業におけるリスクアセスメント」

自然考房 Nature Designing 代表 鈴木 宏紀 氏

事業を行う上でリスクをゼロにすることは難しいため、安全な状態を維持するための安全管理や、リスクを事前に把握し、適切に対策を講じてダメージを最小限に抑えるリスクマネジメントの重要性を学びました。

② 社会教育における今日的な課題への対応

「講義・鼎談『多様な学びの場のあり方～夜間中学の現場から～』

北海道文教大学教授 吉岡亜希子 氏

北海道に夜間中学をつくる会共同代表 工藤 慶一 氏

○モデレーター 北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課課長補佐 長岡 広之



札幌市立星友館中学校の設立については、北海道において中学校で学べなかった人も多く、かなり注目をされています。一方で小さい自治体では、遠友塾などの自主夜間中学をつくるのが難しいとされているなどの話がありました。参加者は様々な実態について触れ、夜間中学の現場から学びを深めることができました。

【事前課題としてオンデマンドで視聴】

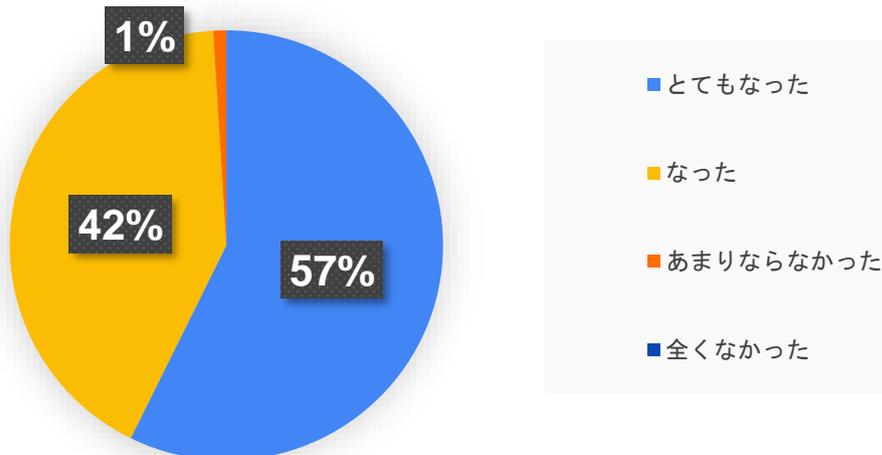
「生涯学習・社会教育に関する基礎的事項や今日的な課題について」

講師 文教大学准教授 青山 鉄兵 氏

II アンケート結果 ※一部抜粋・自由記述

1 セミナー全体の満足度について

本セミナーは、現代社会における社会教育の役割について理解を深めるとともに、持続可能な社会の実現に向けた社会教育のあり方について考えるきっかけとなりましたか。



○基調講演を踏まえたグループワークができた。

○色々学びと新しい気づきがたくさん共有で勉強になりました。

○自分の考えや思いを、周りにも伝えることができ、理解してくれたり助言をもらえたりなど、自信にもなった。

○子どもたちへの取組の必要性を再認識させていただきました。ありがとうございます。

○基調講演、研究協議ともさまざまな話が聞けて良かった。

○他市町村の方と話すことができ嬉しかったです。

○今、感じていることが話されており、為になった。

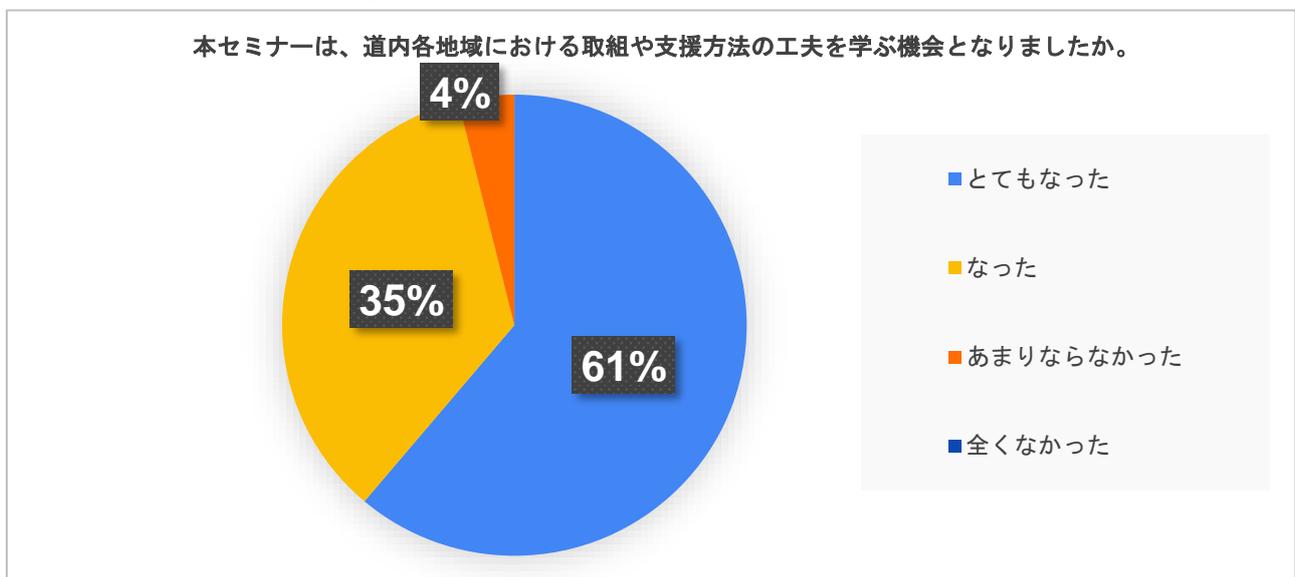
○他市町村の現状や課題について、また改善のための手法を知ることができた。

○自分の町の事業の見直す良い機会だった

○住田先生のお話が大変勉強になりました。

- 自分の仕事の現状分析と目的、目指す方向性の確認ができた。
- 基調講演や研究協議など、仕事へのモチベーションが上がる機会だった。
- グループワークにて、とても深みのあるご意見やアイデアをいただき、社会教育のあり方を今一度考えることができた。
- 前回は参加させていただきましたが、「社会教育」に関して改めて考えるととてもいい、ありがたい機会だと感じています。
- 基調講演がとても良かったです。しょうがないことですが、協議の時間はいつも短いと感じます。
- 社会教育の悩みや観点を知れて、今後活かしていけたらと思いました。
- 限られた時間の中で、考える時間や交流する時間が十分に確保されていて貴重な経験になりました。
- 基調講演はこれから社会教育の推進のみならず、仕事をしていく上で、大変ためになるお話でした。
- 全体を通じて社会教育の考え方や企画の組立て方など業務参考になることが多くありました。
- 自分の考えや思いを、周りにも伝えることができ、理解してくれたり助言をもらえたりと、自信にもなった。
- 自分が関わっている事業について改めてどのように進めていくべきか考えるきっかけとなりました。
- 職務を執行する上で、課題と感じていた部分に一定の答えが示されていたと感じたから。
- テーマと個人ワークが必ずしもリンクしない例を見かけたから。日常業務との乖離があるのかもしれない。4月、異動してきた方に道の社会教育の研究について分かりやすい資料提示があると、年度当初から意識して日々の業務にあたれるかもしれない。
- 社会教育に必要なマインドや求められる力など、今回基礎的な内容を学ぶことができて出席して良かったです。日々の業務にすぐ活用できるような内容で2日間充実していました。
- 初級者にわかりやすい、参考になる内容でした。

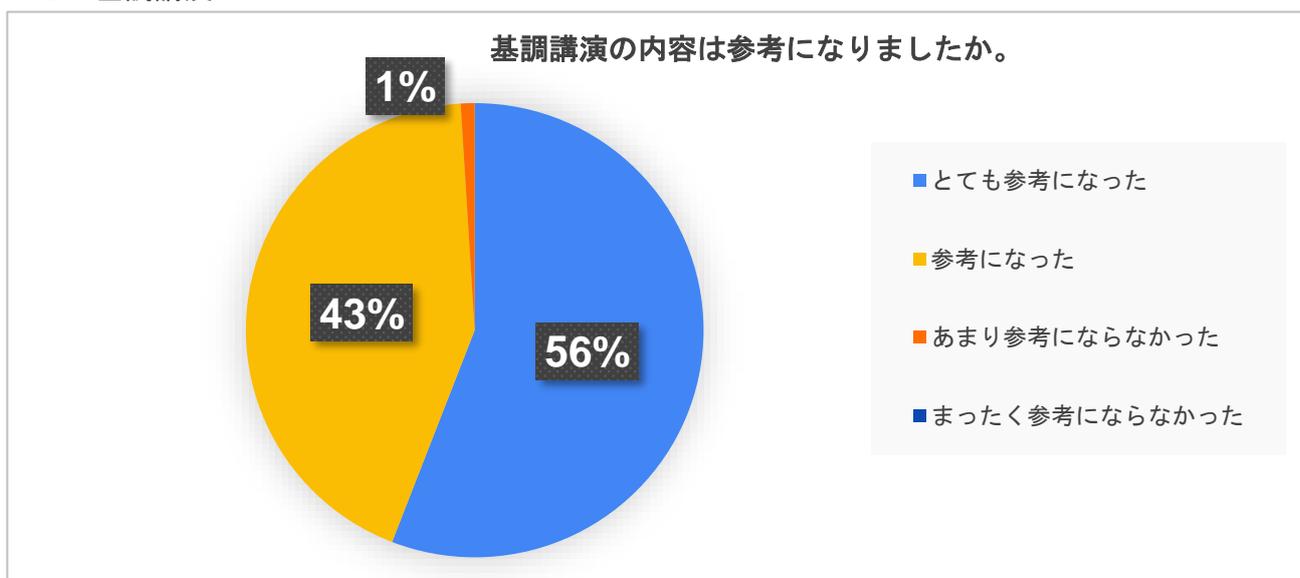
2 講義のセミナーのねらいについて



- 経験年数が近い方々との話し合いだったので困りごとなど共感することが多かった。
- たくさんの社会教育実践者の話を聞いて、自分も更にレベルアップしたいと思った。
- 他の市町村と話ができるのはすごく貴重なのでありがたかったです。
- 頂いた意見を参考にさせていただこうと思います。
- 他地域の課題などを知ることで、自分の類似事業の改善案になったから。
- 各市町村の方々との交流で新たな視点を学ぶことができました。

- グループワークでは公民館を放課後の子ども向けに開放しているという事例を聞き、うちのまちでも検討してみたいと思った。
- 経験年数でグループを分けたのはよかったです。
- 研究講義でたっぷり対話できた。
- 違う地区、立場の方の社会教育に向けた取組は、新鮮で勉強になります。
- グループワークにて、全員経験年数が3~4年とそれなりに長く、的確なアドバイスやお知恵・アイデアをいただけたので。
- 他の自治体の取り組みを聞くことがなかったので刺激になった。
- 様々な地域の方と交流し、それぞれの地域の取り組みを知り、とても勉強になりました。
- 自分の町の事業について、他町村から意見をもらえるのは良かったです。
- 社会教育が共通の悩みを持っていて、企画や参集のマンネリを打破する画期的な方策を絞り出せる場になれば良いと思います。
- 全道、様々な地域の実態や課題を聞くことができ、参考になりました。
- 新しい知識がとても増えたので貴重な機会でした。
- 参考になるが、もう少し具体的な取組内容まで聞けると満点だった。
- 地方は地方なり、都市部は都市部なりに苦勞が有ることが理解できました。
- 社教担当になって日が浅いため全てにおいて基礎的なものを学ぶ機会となりました。
- たくさんの社会教育実践者の話を聞いて、自分も更にレベルアップしたいと思った。
- 研究協議の工夫された、臨機応変な進行で、多くの方とコミュニケーションをとることができました。
- 研究協議の中で様々な地域の方々の取組を知り、参考になる点が多くありました。
- 他市町村の取組を伺うことで、新たな気づきと、自分たちの取り組みを振り返ることができた。
- セミナーの内容が参考になったのは勿論ですが、グループワークで他管内の方と情報共有できて良かったです。
- グループワークにて、各地域の担当者との意見交換をした際にアイデアや工夫を感じ、とても参考になった。

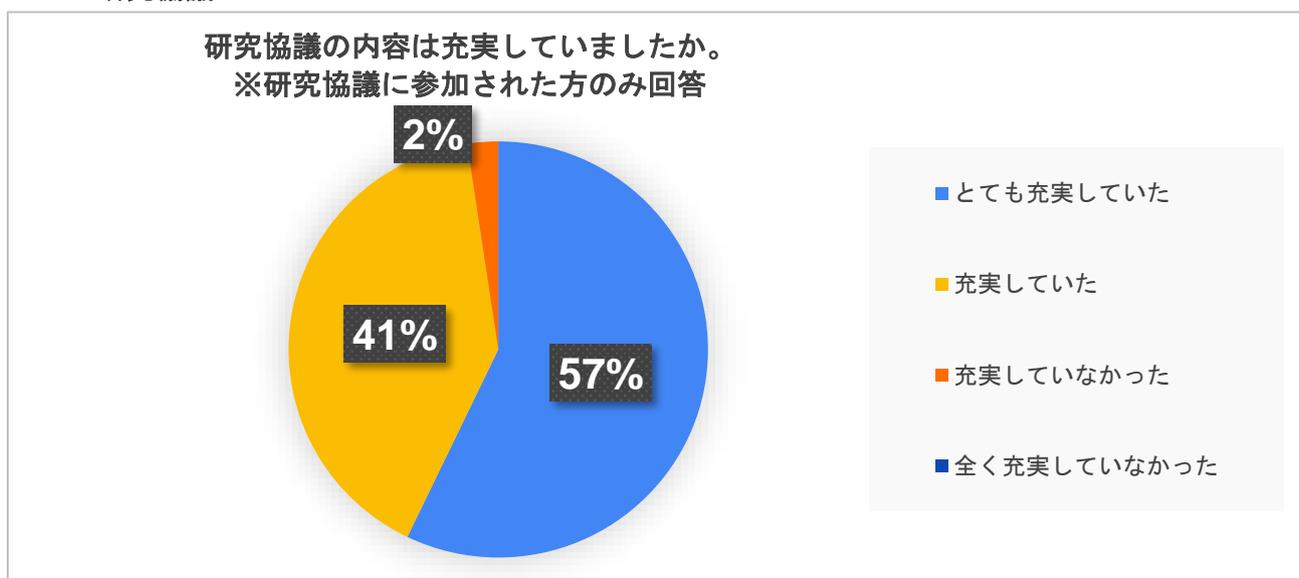
3 基調講演について



- 感情のコントロールが仕事の効率化や職場環境につながることの重要性を改めて認識しました。
- 傾聴と対話の重要性を改めて認識できた。

- 機嫌については、とても共感しました。今まで思っていたことを言語化された感じです。
- 学校現場で長く活躍された方のお話は大変貴重なお話でした。
- 学校教育から見た社会教育。自分たちの仕事を客観的に見ることができました。
- ご機嫌の連鎖、越境、エンパワメントなど先生のマインドセットがとても勉強になった。社会教育が地域を幸せにする可能性があると感じながら仕事に就こうと思います。
- 学校側と関わる機会が多いのでとても良い。
- ウェルビーイングは、=社会教育に繋がっていると、思いました。
- 学園長が社会教育や、フラットであることを重要視してくれると下の者はやりやすいと思いました。対話の話など、自分もこれまでに考えたことのあったことで、やっぱり正しいのだと思ったこともあり、有意義な講演でした。
- 素晴らしい先生の素晴らしい講演を聞くことができてよかった。講演内とともに、書籍を読んで先生の考えを仕事に反映させたい。
- 「対話をしないと、お互いにも分かりあえない」ととても共感しました。わかってはいるつもりですができていなかったことなので、改めて対話を大切にしようと思いました。
- 講演はまさに越境をして、つながることの大切さをあらためて考えさせられました。
- 問いと対話の繰り返しを粘り強く継続することが大切だというお話が印象的でした。
- 学校と地域と子どもたちをつなげるうごきを手助けしていきたい。そのなかで、学校の先生方にも地域のイベントに参加していただくことが大切であると感じました。
- ご機嫌マネジメントが参考になりました
- 自身の思っていたこと、感じていたことが言語化された部分があったから。
- 学校教育の視点から、必ずしも外部を拒んである訳ではないことが知れて良かった。
- 前に立つものがどれだけ参加者に影響を与えるのかを理解した
- 夢みるのが大事だとおもいました。楽しく生きる姿を見せたいと思います

4 研究協議について

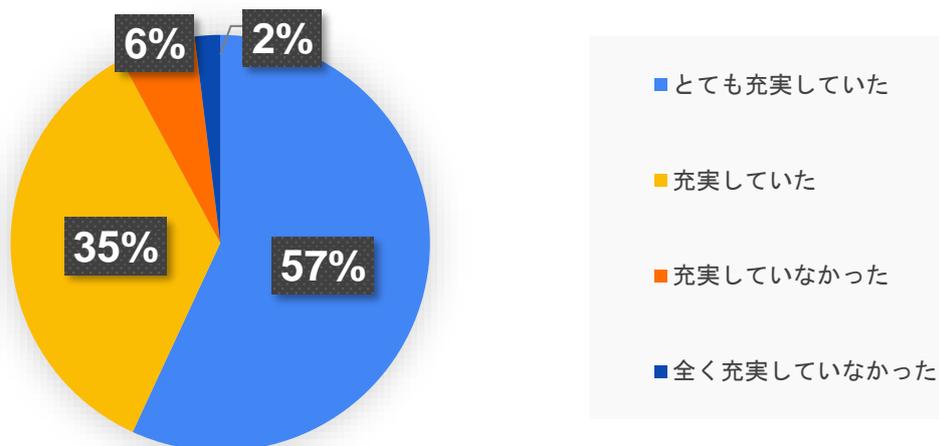


- 経験年数が近い方々との話し合いだったので困りごとなど共感。
- 年数が長い方同士なので多角的な意見が良かった。
- 研究競技では途中から同じテーマを持った参加者同士で交流できたのが良かった。
- 人口規模ではなく経験年数の近い者同士でのワークが新鮮で、いつもよりさらに学びが深まりました。

- 研究協議で色々なまちの現状や取り組みを知ることができた
- 他の市町村の取り組みを知るいい機会だった
- 特に研究協議で話しやすかったですね
- 共通話題がたくさんあり、対話が盛り上がった。
- ワークの時間が内容に対して多すぎる。このワークが各管内の研究事業のヒントに繋がるとは思えない。
- 時間配分にもう少し工夫が欲しかったです。発表の時間は、たつぷりと余裕を持って頂けるとありがたいです。最後の協議のまとめ欲しかったです。アイスブレイクなど、工夫を凝らした運営、ありがとうございました。お疲れ様でした。
- 同じ職種の人と話す機会がないので、アドバイスが刺激になった。
- 他市町村の取り組みについて、成果や課題を学ぶことができました。
- グループ内の他の人の話を聞く時間が長くて良かったが、他グループの話をもっと見たかった。同じ管内の市町村の取組も知りたい
- 社会教育士として現場の社教主事とは違った視点で意見交換できたと思います
- あらためて、課題や今後の目指す方向性を確認する機会になりました。
- 各市町村の実態を知ることができた。また、ワークシートに記入する事で整理ができた。
- 去年の内容を思い出しながら、自分以外の視点も聞き、考えることができて良かった。
- 様々な取組を聞くことができて大変参考になりました。
- ベテランの方に囲まれ勉強になりました。
- プラスになる事が多かった。
- 改めて自分の仕事について考えるきっかけになったことがよかったです。
- それぞれの市町村の取り組みが聞けたことと、今年度の自分の目標について具体的にアドバイスをもらったことがよかったです。1年目なので、昨年のことを踏まえてと言われると考えづらかったです。
- 今回の研究協議、とても充実していました。10年近く参加してきましたが、間違いなく今年がいちばん良かったです。経験年数別にグループ分けしていただいたことで、たくさんアイディアを得ることができました。(現場の生臭い闇深さあるあるを共有できたり、こうしたグループならではの)各ワークの待ち時間がかなり短くタイトでしたが、それでもなんとか形になったのはベテラン勢グループだったからでしょうが、それも含めて良かったです。今後も人口規模別だけではなく、経験年数に応じた研究協議も充実してもらえればと思います。
- 初めて参加したので、昨年からの継続テーマでという部分がちゃんとイメージ出来ず、意図されていた話し合いができていたか不安でした。
- 研究協議をすることで、他の自治体の職員の考え方が参考となり、知識に対する幅が広がったと感ずるため。広がったと感ずるため。
- 同じグループだけでなく多くの人と交流しアドバイスやコメントをもらったことで自分の中での気づきを得られた。砂時計のおかげで持ち時間がわかりやすかった。

5 基礎講座について

基礎講座の内容は充実していましたか。
※基礎講座に参加された方のみ回答



- 自治体における社会教育事業の企画、リスクの管理についての指標となると感じた。
- 一日目の基礎講座はとても内容がよかったです。
- 今すぐ気を付けることができるリスクマネジメントについて。現状あまりできていない、アンテナを貼り続けること、住民の声に耳を傾けること、新聞の効果的な活用について。といった今後徐々に活かしていきたいことをそれぞれ学ぶことができました。
- 想像力が身についた。
- もう少し考える時間があってもよかった
- 貴重な話を聞いて勉強になりました。
- 社会教育の在り方や事業実際の際の注意点などを学ぶことができた
- 熱意のある講義を聞いて自分自身もその熱量で取組を行いたいと考えました
- 経験の浅い自分にとっては、分かりやすく非常にありがたい内容でした。

6 令和7年2月には「地域生涯学習活動実践交流セミナー」の実施を予定しています。実施方法や内容についてご意見があればお聞かせください。

- ぜひ対面をお願いします。
- 資料の事前配布をお願いします。
- 今回のように、1日目の午前がオンライン講義だと、比較的遠い地域の人にとっては移動手段が選べて嬉しいです。
- 協議の時間もっと増やしてほしい
- 研究協議は経験年数で分けるとよいですね
- 4つくらいの事例発表を同時にやられると、見たいものが2つあるのに両方は見られなくて残念になる。何か良い方法はないか、悩ましい。
- 各ジャンルの先進的な取り組みを推進している担当者と話せるような機会がほしい。
- グループが一緒だった人達の課題がどうなったのか、どんなプロセスで一年出来たのか等知りたいと思っていました。
- それぞれの実践が楽しみです。
- 今回の研修のように、参加者どうしの多くの対話の機会があるとよいと思います。

- 今回の研究協議のようにより多くの人と交流できる研修内容を希望します。直前でも構わないので研究協議・ワークの概要がわかると情報を整理して臨みやすい。（今回、昨年の社会教育セミナーの内容を思い出すのに苦労したため）
- ブロック研任せにならず、日ごろから研究テーマを意識させる発信があるとより充実した実践交流セミナーになるのではないかと。

7 セミナー全体を通して参加された感想やお気づきの点をお聞かせください。

- 経験年数が長い方は、話し合う時間が長いと議論が深まる
- ありがとうございました。今回も勉強になりました。
- 今回、経験年数でグループわけをしていただいたのがすごく良かったです。ありがとうございました。
- とても勉強になりました。2日間、ありがとうございました。
- 社会教育担当者が多く集う場に参加させていただき学び多い時間となりました。ありがとうございました。
- とても熱い想いの人が多く、刺激を受けました。明日から、この2日間の研修内容を活かしていきたいと思えます。事前準備、企画、運営、お疲れ様です。今後もよろしく願います。
- こうした機会があれば学習のためまた参加したい。
- 他の町の取り組みや意見交換する場もあり、大変勉強になりました。
- 下の人間だけでなく、上の人間にも教育してほしい。
- 運営お疲れ様でした。特に困ることなく集中してセミナーに参加できました。ありがとうございました。
- 北海道の社会教育が良くなるよう自治体で取り組んでいきたいと思えます。
- 大変有意義な時間となりましたので、普段の業務に活かしていきたいと思えます
- 全道の組織、個人で社会教育を頑張っている人たちと交流できたことで明日からの活力になります。
- 年々研修方法が進化しているように感じます。充実した研修でした。ありがとうございました。
- 基調講演やグループワークなど、刺激となることが多く、改めて前向きに仕事をしていこうという気持ちになりました。ありがとうございました。
- スポーツ分野の担当職員同士でグループワークをやってみても、面白いかなと思えました。
- 来年、初めて参加する方に、町ごとに今年立てた目標を引き継ぎをしてもらうよう声がけしてはいかがでしょうか。まとめシートに色がついていると普通の筆記用具では見えにくいと思えました。水性ペンを用意していただきましたが、ちょっと太かったです。
- Zoomを使ったオンラインでの受講は大変有意義です。
- 予算の都合もあり初日に札幌入りする参加者も多いと思うので、初日の開始時刻をもう少し遅らせてもらえるとありがたいです。その分2日目の終了が午後になってもいいと思えます。
- 少しずつ仕事の勝手の分かってくるこの時期。新任の方こそ参加できたらよい学びの機会だと感じました。ありがとうございました。